てんぐ新聞

07.11.No127
発行所 南岡山支社
0883-88-5292

第17回 JAZZフェスタIN祖谷

十七回目のJAZZフェスタIN祖谷が、十月六日に開催。今年も魅惑の夜に、ベースやピアノそして大井さんのビブラフォンが流れ、JAZZのメロディーに交流の輪が広がりました。

徳島からの常連の皆さんに、兵庫県加古川、九州などからも参加して頂きました。

特に、徳島からの常連さんは、特別出演で、大井さんとセッションするなど、オモシロ回目のフェスティバルの話題をさらってくれました。

もしかしたら、これからのメインになったりしたら……

会食時には、各地から祖谷に来られた皆さんで、交流がはじまり、さながらJAZZフェスの同窓会。

年に一度の再会がJAZZな人と、なかなかのもんですよ。

祖谷村の村民で、"美女美女旅"で通っている九州の皆さんも夏の時に、ばあば(お連)と親くなり、またとてもJAZZで再会お互いに、話に花をさかせていました。

加古川市からは、森本さんご夫婦が来られ、JAZZを楽しまれた上に、二泊もされて、祖谷の自然に囲まれて、"心がいやされる"と満足されていました。

また、来年の十月に逢いましょう。

大井さんとセッションが実現したのは大変嬉しいです。

ヘアターンの山本さんです。

本人は「緊張した!」なんて言ってましたが、よかったです。こんな時ましたが、何か楽器が出来たらなぁ、とおもいます。

また、この日には、大変めでたい人もありました。

結婚したばかりで、毎日が幸せいっぱいの花岡さんです。

取場の仲間からお花束をプレゼントされるなど、サプライズもありました。

なんでもJAZZフェスターした十月。

気温が高くて、紅葉もなかなか足ぶみでしたが、日増に気温がさがるとともに、ぐっと、いっきに、ありつきました。

これから、東祖谷は、赤、黄で染まる美しい季節です。

色のハーモニーで、ゆっくり歩くと、また新しい祖谷をみつけることができることでしょう。

今年は、やぐりも多いようです。

自然なるおくりものがいっぱいあります。

よ。